

「法律を改正してドライブレコーダーを設置させるべきだと思えますが？」

令和元年 8 月 28 日

●ドンキーさんからの質問

最近、あおり運転による被害が増えています。あおり運転を減らすにはドライブレコーダー取り付けが効果的だと言われています。そこで、法律を改正して自動車を売るときには原則としてドライブレコーダーを設置済みにさせるべきだと思えますが、西田先生のご意見をお聞かせください。

●西田昌司の答え

私のような政治家の仕事をしていると、身の回りにどんな危険が潜んでいるかわかったものではありません。私は、自分の車にはドライブレコーダー、自宅には防犯カメラといった具合に我が身の防衛を心掛けていますが、法改正すべきかどうかはともかく、皆さんもドライブレコーダーを付けられた方がよろしいと思います。

ドライブレコーダーと言えば、4年前に遭遇した自動車炎上事故が思い出されます。私が選挙の応援演説会を終えて帰宅する際、堀川四条での自動車炎上事故に遭遇しました。自分の車にドライブレコーダーを付けていたためにこの事故の様子を記録できたのですが、その動画を Youtube にアップしたところ再生回数が1万回を超えてびっくりしました。(今でも見られますので是非ともご覧ください。)ドライブレコーダーを付けているとそういった思わぬ映像が撮れたりしますが、身の潔白を証明するためにもドライブレコーダーは非常に有効です。

今回、常磐自動車道で起きた「あおり運転暴行」事件ですが、被害者の車

にドライブレコーダーが付いているにもかかわらず、容疑者の男性があれだけの蛮行に及んだことに驚いていますし、容疑者の女性はその現場を自身のスマホで撮影しているのは全く理解できません。

ああいった非常識人間を相手にするとドライブレコーダーも全く太刀打ちできない感がありますが、それでもドライブレコーダーのお陰であの二人が逮捕されたのですから、ドライブレコーダーは犯罪の抑止に間違いなく役立つと思います。皆さんも是非ともご検討ください。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>